医学研究センター

医学研究センター

片桐　岳信
（センター長）

医学研究センターは，埼玉医科大学医学研究センター規程に謳われているように，『本学の医学研究を円滑かつ効果的に行い，教育研究上の目的を達成するための基盤整備を図るとともに，当該研究活動に必要な企画立案，管理運営その他の研究支援を統括・推進し，もって本学の研究活動の質的向上及び研究成果の社会への還元に資すること』を目的として活動している．以下の6部門で構成され，それぞれの側面から本学全体の研究を支援している．

1）研究主任部門：基本学科と医学研究センターの情報共有に関わる．
2）共同利用施設運営部門：各種共同利用施設の運営に関わる．
3）研究支援管理部門：外部資金獲得の支援や学内グラントに関わる．
4）安全管理部門：RI，DNA，薬物，環境，動物，感染など，研究活動における安全管理に関わる．
5）フェローシップ部門：大学院生以上助手未満への経済的支援に関わる．
6）研究評価部門：研究活動の内部評価や外部評価に関わる．

医学研究センターの構成員は，実際に研究に携わっている全キャンパス両学部の教員から選出されている．センター長と各部門長・副部門長，各キャンパスのブランチ長は，毎月，定例の運営会議を開催し，センター全体の情報を共有しながら研究活動を支援するために活動している．

研究主任部門は，学内グラント受賞者による研究発表会を主催している．令和2年度には，第1回となる「オール埼玉医大研究の日」が開催された．これは，学部生や大学院生を含めて，本学とでの研究者が一同に会して研究についてディスカッションする初の試みである．COVID-19の影響で当初の計画を縮小しての開催であったが，全学的なの研究気運が高まった．

共同利用施設運営部門は，本学が有する中央研究施設（毛呂山キャンパス，日高キャンパス），研究部（川越キャンパス）における研究分野ごとの研究設備の整備，研究環境の改善，利用者の利便性，研究支援の向上，等について検討し，それぞれの施設の整備，運営に反映させている．また，「共同利用実験室」と呼ばれる共用実験スペースを管理・運営し，本学で研究室を持たない者や，研究室の構築段階にある者の研究活動を支援している．委員は，動物実験系，放射線（RI）系，形態系，機能系の部門長，施設長，研究者により構成される．

研究支援管理部門は，論文投稿の際に提出が義務付けられている論文投稿報告書の管理，学内グラントの募集，審査会の開催，および管理，学外の競争的研究資金の獲得の支援，などを行なっている．学内グラントは，本学において長年行われたストーリー性のある研究を対象とした「丸木記念特別賞」，前年度の文科省科研費が不採択となった課題を対象とする「一般枠」からなる．さらに，2020年度から，RAセンターとの協力の下に，「新科研費アドバイザー制度」を開始した．春に不採択となった課題の研究計画調書を用いることで申請者の負担を減らし，さらにアドバイザーにも十分な時間をかけてアドバイス頂けるように工夫している．

安全管理部門では，本学における研究・教育・診療活動に必要な安全管理を行うことを業務とし，以下の6つの分野により構成される．1）DNA分野：組換えDNA実験を組換えDNA実験安全委員会と協力して行う，2）感染分野：BSL2以上の病原性微生物や，それらが産生する毒物等の管理を病原性微生物等管理委員会と協力して行う，3）薬物分野：麻薬や向精神薬，農薬の管理を行う，4）廃液等環境分野：系廃液及び廃棄試薬の管理を環境安全委員会と協力して行う，5）動物分野：実験動物の管理を動物実験安全委員会と協力して行う，6）RI分野研究用の放射性同位元素をRI実験安全委員会と協力して管理する．

フェローシップ部門は，「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」の募集と選考を行なっている．本奨学金応募者の利便性を高めるため，英語版募集要項の作成や，募集要項の早期の掲示などの改善に取り組んでいる．令和元年度からは，留学生が大学院在学中は継続して奨学金を受給できるよう改善した．

研究評価部門は，本学研究者の研究業績を登録・集計・公開することにより，本学の医学研究の発展に資することを目的に，平成18年から研究業績データベースシステムを導入・運用している．以来，本学のすべての常勤研究者を対象に研究業績を登録し，国立研究開発法人科学技術振興機構が運用する「新世代研究基盤リサーチマップ（researchmap）」とデータ交

換を行い，研究業績の公開，教員の研究と診療の専門性に関するデータベースの運用，大学病院の特定機能病院認定，国際医療センターのJCI受審等のための研究業績の集計・出力に活用している．平成26年度人事考課からは，研究業績の確認にも用いられるようになり，平成27年度人事考課からは提出書類に「研究ポイント」を記載し，研究活動の実績を数値化している．本研究業績データベースには，医学部と保健医療学部をあわせて1,444名の研究者が登録されている（令和3年6月）．

本学では，学内グラントの他に，学長裁量経費の「研究マインド支援グラント」として3種類の研究助成が行われている．1つ目は課外学習プログラムの実施に対する助成，2つ目は両学部における共通部門を対象とした助成，3つ目は科研費や学内グラントを持たない医学部基礎医学系の若手研究者を対象とした助成である．それぞれの研究助成に関する募集要項や過去の助成実績などは，随時，医学研究センターのHPにおいて公表されている．本学には，この他にも保健医療学部のグラントや，病院長裁量経費による若手支援グラントなどがある．

© 2021 The Medical Society of Saitama Medical University